



先見力で新たな進化を

鹿児島建設新聞寄稿

臨時総会報告 〈青年団新春の集い〉

Pick UP!! 学生交流会 〈鹿児島工業高等学校〉

部会報告 / 編集部よりお知らせ

学校関係の皆様へ

「ラボのお誘い」

□ 国分中央高校屋内運動場（精華アリーナ）

RC造（一部S造）3階建4,875.74㎡。床は運動をするのに適し、緩衝に配慮した造りになっているなど工夫が凝らされている。

activity report

臨時総会報告

02



平成30年2月2日、平成29年度建築協会青年部会臨時総会を開催致しました。臨時総会は2年に一度行われ、新しい体制の承認を行います。新しい部会長には、田島功輔君（株式会社田島組）が就任し、決意表明が行われました。

併せて行われた懇親会は、昨年に続き、県内青年団体との交流を目的とした「青年団体新春の集い」として開催しました。14団体27名の専門業種や経営者の団体と情報交換を活発に行い、新しいつながりも構築できました。

来年度の青年部会の事業は、新体制でまた新たな一歩を踏み出します。会員一丸となって青年部会を盛り上げていきたいと思います。

新体制で新たなスタート

special report

先見力で新たな進化を

01

次世代型部会の構築を

未来は自分たちの手で

建築業界は、日々の生活や社会活動に欠かせない大切な役割を担っている。時代の流れに合わせて、そのニーズも多様化し、重要性は高まる一方だ。こうした中、いま深刻な問題になっているのが担い手不足である。若手の入職が伸び悩み、技術者・技能者の高齢化に歯止めがかからない状況が続く。業界も、子供たちや学生等を対象にした現場見学や出前講座など、あの手この手でその魅力を必死に伝えるが、その思いがどう将来につながっていくかは不透明だ。

この状況を改善していくには、将来を担う若手が中心となった「次世代型部会」の構築が求められる。これまでの取り組みを引き継ぎながらも、若者を引きつける新たなエッセンスを加えた「青年部らしい」取り組みが必要ではないだろうか。

最近、業界団体の役員にも若手を起用する動きが目立ってきた。若返りを図るため、全役員を一新する革新的な世代交代を進めたところもある。それだけ、先が見通せない将来の不安をこれからの世代に託す思いが伝わる。「自分たちの未来は、自分たちがつくる」という強い意識をそれぞれが持つて運営に携わることで、新たな進化が生まれる。

建設業のイメージアップや魅力を伝える「かごしま住まいと建築展」に合わせた工業高校生との意見交換。鹿児島の発展を考える関係青年団体が一堂に会して意見を交わす集い。こうした事業を通して、「現場の生きた声」をいち早く察知できるのが青年部会である。

建築業界の明るい未来を造る。それは、地域の明るい未来につながる。誇りを持って、若者を迎えられる業界になるためには、ひたむきな姿勢と先見力が欠かせない。業界の将来を支える原動力として、青年部会が果たす役割は大きい。

（寄稿 鹿児島建設新聞報道部・伊賀広文）

“自分たちで未来を創ろう。”



鹿児島工業高等学校の学生と交流会

鹿児島工業高等学校様からの依頼で、建築系2年生(40名)との交流会を開催しました。「建築をもっと身近に」というテーマでプレゼンテーションを行い、デザイン性に優れた住宅などを通し、建築業界の仕事の楽しさなどを紹介しました。学生の皆様との意見交換会では、多数の質問もあり青年部会員にとっても有意義な時間となりました。今後も活動を通して、今から社会人となる不安を少しでも取り除き、充実した就職活動ができるよう力添えをしていきたいと考えています。併せて地元企業の良さをPRしていくことで、鹿児島全体の地域発展にも繋げていきたいと思っております。青年部会ではこういった活動も積極的に進められており、交流の幅を広げています。



1 鹿児島工業高等学校の皆さんと記念撮影
2 「建築をもっと身近に」
3 学生の皆さんからの意見交換会

REPORT

部会報告



鹿児島県建築協会青年部会 部会長
堀ノ内 茂樹 Horinouchi shigeki

■ “業界のため。会員のため。”
地域になくてはならない存在として何を為すべきか。”
部会長として2年間。皆様に感謝申し上げます。

平成27年度の総会において平成28年度・29年度の部会長を拝命し、あっという間の2年間が経ちました。平成28年度は青年部会にとりましても節目の年となる創立20周年記念式典を開催し、親会中村会長・前田相談役をはじめと致します理事役員の皆さま。また、この青年部会の礎をここまで築いて下さった内村初代青年部会会長をはじめと致します歴代青年部会会長と青年部会OBの先輩方。そして、我々と深い絆で結ばれ同志でもある熊本県建伸会宮崎県建築協会青年部会の皆さま。そして、我々と同じ故郷に住み同世代でもある、地域になくてはならない存在であります各青年団体の皆さま。沢山の方々にご臨席の中盛大に開催する事が出来ました。また、毎年開催されますかごしま住まいと建築展への出店、及び将来の鹿児島の建設業を担う青少年への建築の魅力発信事業、鹿児島県内各工業高校への出前講座事業、建築協会青年部会ボランティア活動を開催させて頂きました。そして、経営者自身の人材力アップを図り、時代の変化に対応し得る経営者として持つべき資質を学ぶ研修会や、強靱な組織作りに必要なスキルを学ぶ研修会。そして、人材不足を少しでも解消すべく若手を雇用するに際し、魅力ある組織作りのあり方を学ぶ研修会等を開催させて頂きました。

部会長を拝命した際、建設業界発展の為、そして建築協会会員企業様の発展の為、そして何よりも地域になくてはならない存在としてどうあるべきかを考え、年間事業方針を立てさせて頂いた事が今思い出されます。これからも、より素晴らしい故郷を次世代に残していくという使命が我々にはあると考えています。今後も建築協会青年部会の新体制の元、更に業界や故郷の発展に少しでも寄与出来る様、私も微力ながら邁進して参りたいと思っております。

結びに、これまでお支え頂いた親会の中村会長をはじめとする理事役員の皆さま、また、各事業を開催するにあたり、多大なるご協力を賜りました各公共機関や各学校関係者、各種団体の皆さま。そして、事業計画を立て、共に頑張ってくれた青年部会会員の皆さまに感謝申し上げます。本当に2年間ありがとうございました。

総務・IT委員会
内村建設株式会社
内村 明高



活動委員会
株式会社中池組
中池 竜介



会員研修委員会
株式会社森建設
森 義大



■ “魅せる” 青年部会に。

総務・IT委員会としての2年間の活動を終えました。青年部会創立20周年記念式典という節目の設営に携わらせていただいたことに始まりました。これまでの歴史を振り返ると共に、その場で生まれたつながりを大切に、県内青年団体との交流が始まったことは意義のあることだったのではと感じます。また、会報2000誌のリニューアル、web発信セミナーなど、青年部会の事業・会員企業の魅力を外部に発信するための取り組みを新たに始めることができました。共に活動を盛り上げていただきました委員会メンバー・青年部会会員の皆さんには大変感謝しております。今後も魅せることを意識した青年部会活動に寄与していきたいと思っております。本当にありがとうございました。

■ 建築の魅力伝える活動を。

初めての委員長・・・3つの事業を全うすることが出来たのは、同じ委員会のメンバーのおかげだと思っております。「かごしま住まいと建築展」ではブース出展を通して、地域の皆様との交流を深め、「現場体験学習バスツアー」では、鹿児島工学院専門学校生徒さんと施工中の現場を見学。建築の難しさ・楽しさ・やりがいを気づかせてあげられたのではないかと感じております。「学生との交流会」では、鹿児島工業高校の生徒の皆さんと建築というテーマを通して楽しく意見交換をする事が出来ました。活動委員会が実施した事業の中で、一人でも多くの方が、建築に興味を持ってもらえたら委員長として誇りに思います。

■ 青年部会の向上に努める事を。

青年部会員の経営者としての資質を高めるため、「女性スタッフ、技能実習生の活用法～魅力ある会社・人材の育成～」というテーマで株式会社清友代表取締役社長・宮之原明子様をお招きし研修を行った際には、女性社長の視点で職場での環境づくりや、今の若い社員への接し方など多くを学ぶ事ができました。また、技能実習生の導入や、実際の現場での問題点等、これからの建設業の人材確保への一石を投じる講演でもあり、非常に中身の濃い内容だったのではないかと思います。また新たに3名の方に入会していただいた事は素直に嬉しく、フォローアップの大切さを実感いたしました。2年間精一杯努めさせて頂きました。会員研修委員会の活動にご協力頂き誠にありがとうございました。

INFO

ご案内

座談会や意見交換会のご案内

学校関係の皆様へ

(一社)鹿児島県建築協会青年部会では、安定的な就職先として学校関係の皆様・地域の皆様にご貢献すべく技術面・経営面において会員同士の研鑽を日々行っております。また、学校に訪問して交流会を開催するなど、情報を直接交換することにも積極的に取り組んでいます。建築業界の魅力、建築業界で働く事への不安の解消、業界の未来への展望、発展性等、学校関係の皆様や学生の方々への情報発信を行っておりますので、メールでの質問やお電話でも大歓迎ですので、お気軽にお問い合わせください。
(※お問合せは下記連絡先まで)

コラボのお誘い

YOU X 建築協会 青年部会

建設・建築に関わる青年団体、地域で活動される異業種の団体や個人の皆さんとのコラボレーションをしていきたいと考えています。お互いが持つ技術力、経験、リソースを活用することで、それぞれの活動の質を高め、周知される範囲を広げていき、共通する地域活性化という目的に貢献できるはずですので、まだまだアイデアは足りていませんが、合同の出前講座、合同の就職説明会、合同の研修や勉強会。また、合同での大規模な清掃活動等々、一緒に企画を考えて共に新しい交流の形を作っていきましょう！

New member introduction ~新入会員の紹介~

株式会社満塩建設
満塩 将太

株式会社久保工務店
久保 廣之進

青年部会に新しい仲間が加わりました。皆様宜しくお願い致します。

2000誌編集部よりお知らせ Check!!

▶ 青年部会会員の魅力ある事業や活動を。
2000誌では、青年部会員の事業や活動、取り組み等を掲載して行きます。会員の皆さまで、魅力ある、おもしろい情報がありましたら、是非編集部までご連絡ください！

▶ 魅力あるコンテンツも募集！
2000誌に“こんなコンテンツは！？”“こんなことしたら！？”など新たな建築業界、青年部会の魅力を発信できるコンテンツ。また、青年部会の皆さんにとって役に立つこんな情報を！など。業界の垣根を超えたコンテンツでもOK！たくさんのアイデアを募集します！

2000誌のランダムコラム

とある男の昔話シリーズ vol.2
いつも助けしてくれる相棒

相棒というには失礼な話で、実は2人の先輩のお話である。慣れない店舗開発の仕事をしている頃お2人には大変助けを頂いた。S氏は、温厚で有りながら、No.1と言える人。リスクについて敏感な方である。Y氏はポジティブ。物事に前向きに意見を述べられる方である。私にとっては、お二人とも重要なブレインでこのお二人の面意見を聞きながら、最終的に自分にとってどうか。クライアントにとってどうか。という判断をする。その仕事を離れて、早10年程になるが今でも良き仕事仲間であり、友人でもある。経営や仕事をやる中で、そういった人と出会うことも一つの重要なファクターである。我々もまだ青年。世代を超えて、業界を超えてたくさんの方に会いに行こう。たくさんのお仲間と出会う必要なのだから。

発行：一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会
鹿児島市城山町 2-13 TEL / 099-224-5220
mail : info@kagoken.net

この度2年の任期を終えることになりました。微力ながら青年部会のイメージアップにつながったのではないのでしょうか。デザインのご協力いただいた創造経営研究所の宇部さん、活動を支えてくれた総務・IT委員会をはじめとする青年部会のメンバーに感謝します。ありがとうございました！【内村】

青年部会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問合せください。